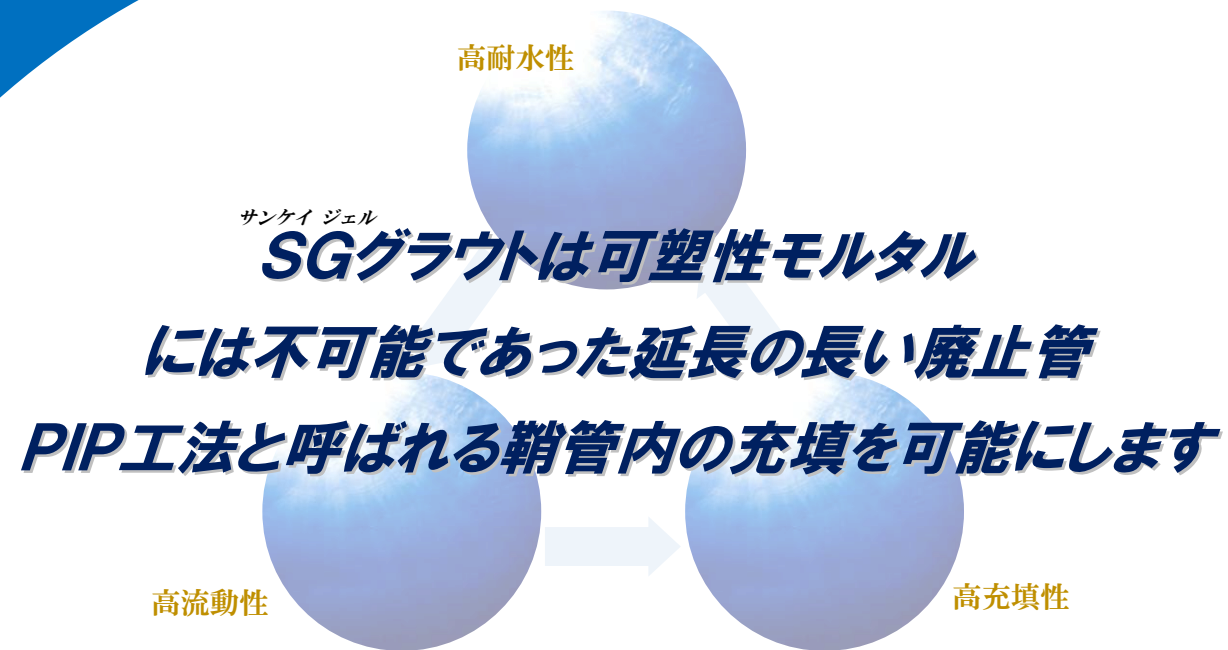


水中への充填に特化したSGグラウト

JSCE-D104 水中気中強度比80%以上



標準配合

セメント (kg)	サンクレイ (kg)	SG-1 (kg)	圧縮強度 σ_{28} (N/mm ²)
350	50	0.73	1.0
500	40	0.88	3.0

(湿潤密度: 1.0g/cm³ 以上)

上記は配合例の一部となります。配合量の調整によりご希望にあった製品が作製できます。

安全性

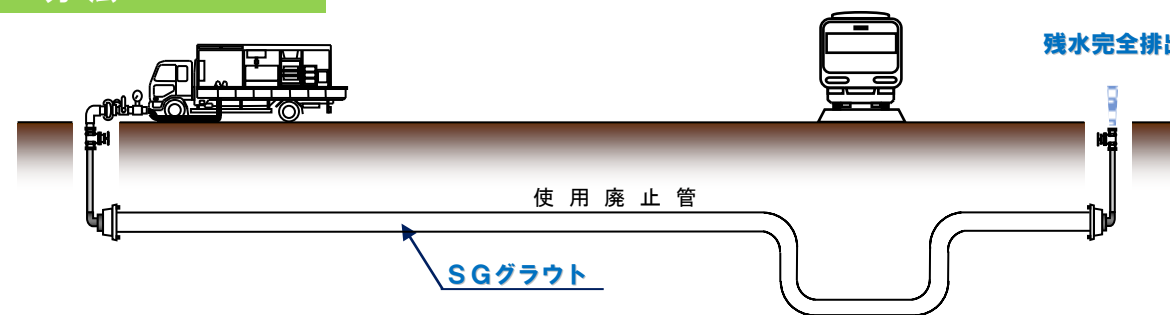
1. 原材料は、天然鉱物からなり繊維等の有機物は一切含んでおりません。
2. 練り上がり時は高アルカリを示しますが、他のセメント系材料と扱いは同じで問題ありません。

品質特性



溜まり水に希釈される事なく充填が可能です。

施工方法



管路に充填する場合は、両端部を閉塞し注入口及び排出口(確認口)を設け、一方より充填します。残水は確認口よりすべて排出されます。もちろんSGグラウトはノーブリーディング。完全充填が可能です。

「造る」から「創る」へ

日本の土木インフラは「造る時代」を経て、「持たせる」さらに「なくす」時代へ向かうと云われております。上下水道・用水路の改修も、開削が出来ない都市部などでは更新の際、既設管をそのまま利用する各種 PIP 工法や、撤去せずに残置するモルタル充填工法が主流となっております。

しかし、地下に埋設されたこれらパイプラインには殆どの場合水がありグラウトの性能を弱めていました。水に触れても希釈されないモルタル。それがこれからの時代には不可欠と考え、ここにSGグラウトを提案いたします。溜まった水 (Still water) を押しやる (Go over ther) グラウト (Grout)

SGグラウトで日本の未来を創ります。



用途

1. さや管と新設管との空隙部
2. 不要となった使用廃止管内部
3. サイホンで水が抜けない管路
4. 湧水のある建造物の背面空隙部
5. 地下水位以下の充填箇所
6. 充填後に撤去の可能性がある充填箇所

上下水道・農業用水関連事業等で実績を積んでおります